

令和5年度

第1回 進路説明会



令和5年6月14日（水）

第1部 13:30～14:20 校長挨拶

「進路決定までの流れと入試制度について」

第2部 14:30～15:05 「高等学校による学校説明」

場所 体育館アリーナ

佐倉市立上志津中学校

3年__組__番 氏名_____

目 次

1	進路指導について	1
2	進路決定にあたって	2～4
3	上級学校の種類と選抜方法	5～9
4	就職について	9
5	卒業生の主な進路先	10
6	学校訪問について	11～12
7	進路希望調査票	13
8	進路年間スケジュール	14
9	高等学校の負担軽減措置について	15

[資 料 編]

公立高等学校通学区域	17
公立高等学校全日制の課程普通科通学区域図	18
学区別／専門学科設置高等学校	19
普通科内に設置されているコース	20
県立学校改革推進プラン	21
令和5年度（来春）公立高等学校選抜日程	22
旧選抜制度と新選抜制度の相違点	23
「一般入学者選抜」の検査内容と選抜方法	24～26
「一般入学者選抜」の追検査について	27
昨年度 調査書様式	28
令和4年度入試結果（4学区のみ掲載）	29
私立高校の入試日程、推薦制度（昨年度）	30
高等学校等就学支援金などについて（文部科学省）	31～32
授業料減免制度のお知らせ（千葉県）	33～34

1 進路指導について

1. 進路指導の基本的な考え方

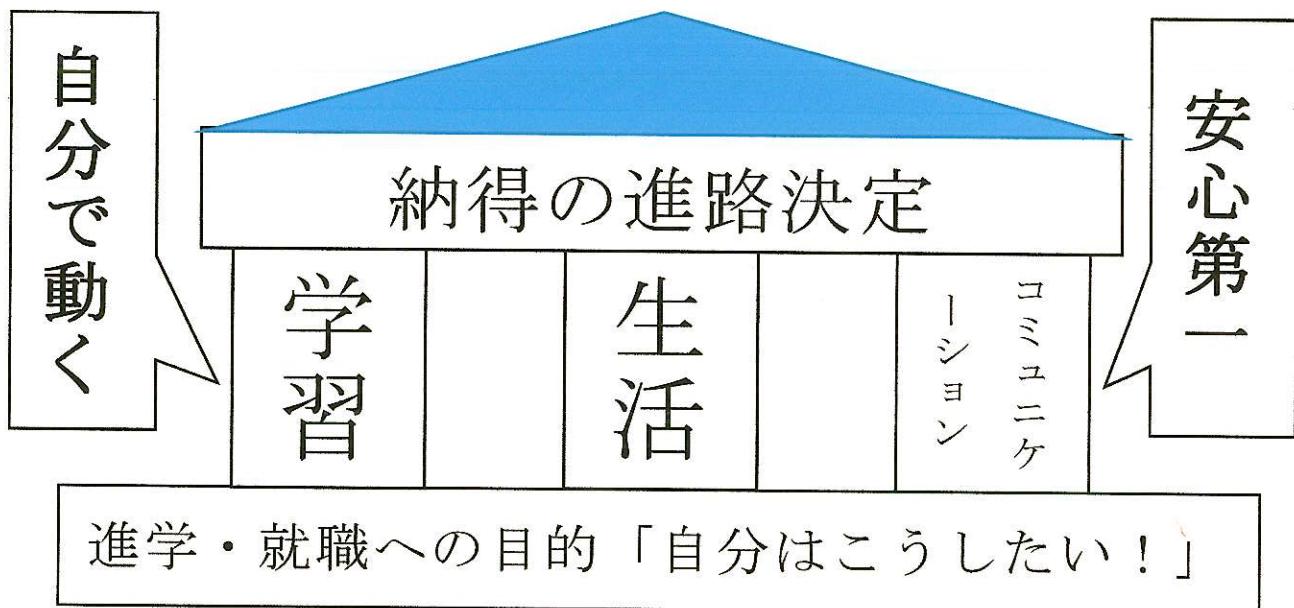
進路選択とは単に受験校を決め、試験を受けて入学するというだけの問題ではありません。**自分の将来を自分の手で切り開いていく力を身につけること**です。そこで学校では、進路適性の吟味、進路情報の理解と活用、望ましい職業観の形成、将来の生活の設計、適切な進路の選択などについての学習を、学級の時間などで3年間かけて進めています。つまり、進路学習とは「**将来にわたる生き方**」を考えていくことと言えます。そして、よりよい進路選択のために、次のような考え方で進路指導を進めていきます。

- (1) 担任からの指導援助を基本としつつ、学校全体の体制で指導にあたります。
- (2) 高校進学だけでなく、将来的な進路選択の立場に立って考えていきます。
- (3) 本人・家庭・学校が連絡を密にしながら、最終的には本人の意思決定を尊重します。
- (4) 進路に対する適切な情報を提供し、的確に判断する能力を育成します。

2. 納得の進路決定をするために（「家」を例に）

(1) 全ての基礎は目的意識

自分は将来、どのように生きていくのか。そのために、中学校を卒業したら何をしたいのか。じっくり考え、目的意識を持つことが全ての土台となります。



(2) 3つの柱で「安心」をつくる

納得の進路決定は、「学習」「生活」「コミュニケーション」という3つの柱が支えています。ひとつでも柱が折れてしまうと、たちまち家は崩れます。柱をしっかりと立てていけば、「安心」が生まれます。

今、できること

- ①学習
 - ・入試問題は3年間の学習範囲からの出題です。毎日の学習が大切になります。
→4月～夏休みに1, 2年の範囲を復習しておきましょう。
 - ・実力テストは年4回(6月, 9月, 10月, 12月)実施の予定です。
→その結果を参考に進路相談を進めていきます。
- ②生活
 - ・いつも通りの生活を続けていくことが「安心」につながります。
→日常の学習・生活態度の向上や、提出物の期限を守るなど、当たり前のことを出来ることが大切です。
- ③コミュニケーション
 - ・家庭のみなさんや担任の先生としっかり話し、自らの希望を伝えます。自分の思いや進路に関する情報を共有することが、納得の進路決定につながります。
 - ・希望する進路先とのコミュニケーションも大切です。
→夏休みなどを利用して行われる体験入学や学校説明会など、行きたい学校・興味のある学校には積極的に参加しましょう。少しでも、受験の可能性がある学校は必ず見に行くようにしましょう。

2 進路決定にあたって

1. 進路の選択

中学生の進路については、現在の学力だけで判断するのではなく、将来の学校生活、職業生活の中で「何を大切にして」「どのような生き方をめざすのか」までを含めて決める必要があります。

そのためには、次のようなことが大切になります。

- 1 自分の能力、個性についてどう考えるか。
(現在から将来へ向かっての自己理解)
- 2 学校生活、社会生活をどう送るか。(目的意識)
- 3 多種多様な情報をどうとらえるか。(情報処理)

今のこの時期ほど子どもたちが自分自身について悩むときはないでしょう。そこで家庭と学校は協力しあい、いかにして子どもを援助していくのかを考え、「安心」して進んでいくようにしていく必要があると考えています。

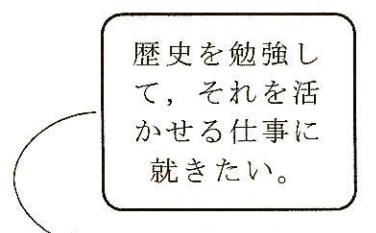
はじめからどこでも受けられるといふ、という安易な方向に進ませないことが大切です。また、「どうしても○○校でなくてはならない」と決めつけすぎることも必要です。

2. 進路決定にあたってのポイント

(1) 進路選択の手順

① 自分の希望についてよく確かめる。

- ア 将来どのような暮らしをしたいと思っているか。
- イ どのような夢や希望をもっているか。
- ウ どのような職業に就きたいと思っているか。
- エ 自分の夢を実現するにはどうしたらよいか。



② 進路についての情報を得る。

- ア 自分の夢を実現するには中学校卒業後どうすればよいのか。
- イ 職業に就くための条件を考えているか。その学校の卒業生の進路状況を知っているか。
 - ・「中学校生活と進路」を使って学習する。
 - ・進路コーナーで情報を得る。
 - ・先生方や先輩から話を聞く。
 - ・進路希望先を訪ねてみる。

③ 志望先について検討する。

- ア 自分に適した就職・進学先としてどのようなところがあるか。

イ 志望先の条件

- (進学) 教育方針、校風や特色、学習内容、学費、進路状況、通学時間など
- (就職) 就職の方法（公共職業安定所の斡旋・家族や知人など縁故・家業を継ぐ、）職種、給与、勤務地、勤務時間、通勤時間など

④ 自分の条件を考えて進路先を決める。

- ア この志望は、自分の適性、能力、性格などからみて適切か。
- イ この志望について先生方や保護者にアドバイスを聞き、相談できたか。

3. 家庭でお願いしたいこと

(1) 対話の重視（コミュニケーション）

真剣な話し合いは、日常のコミュニケーションを基盤にして成り立ちます。いよいよ決定という段階で意見が食い違わないように、普段から十分な話し合いをしておきましょう。

(2) 子どもの教育に対する共通理解（コミュニケーション）

保護者の方々の進路に関する意見は事前に話し合い、調整しあい、一致したものにすべきです。思いつきや不一致の意見を直接子どもに投げかけては、子どもは不安になり、勉強も手につかなくなってしまうでしょう。

(3) 家庭生活のきまりとリズム（生活）

受験生だから許されるという甘えは、かえって子どもの「安心」を奪います。普段と同じ、良い習慣をもち続けさせる事が大切です。

(4) 家庭学習の習慣化と見通しをもった取り組み（学習）

家庭学習を習慣化させ、3年間の総まとめをさせましょう。今こそ得意な教科を伸ばし、不得意教科を克服させましょう。

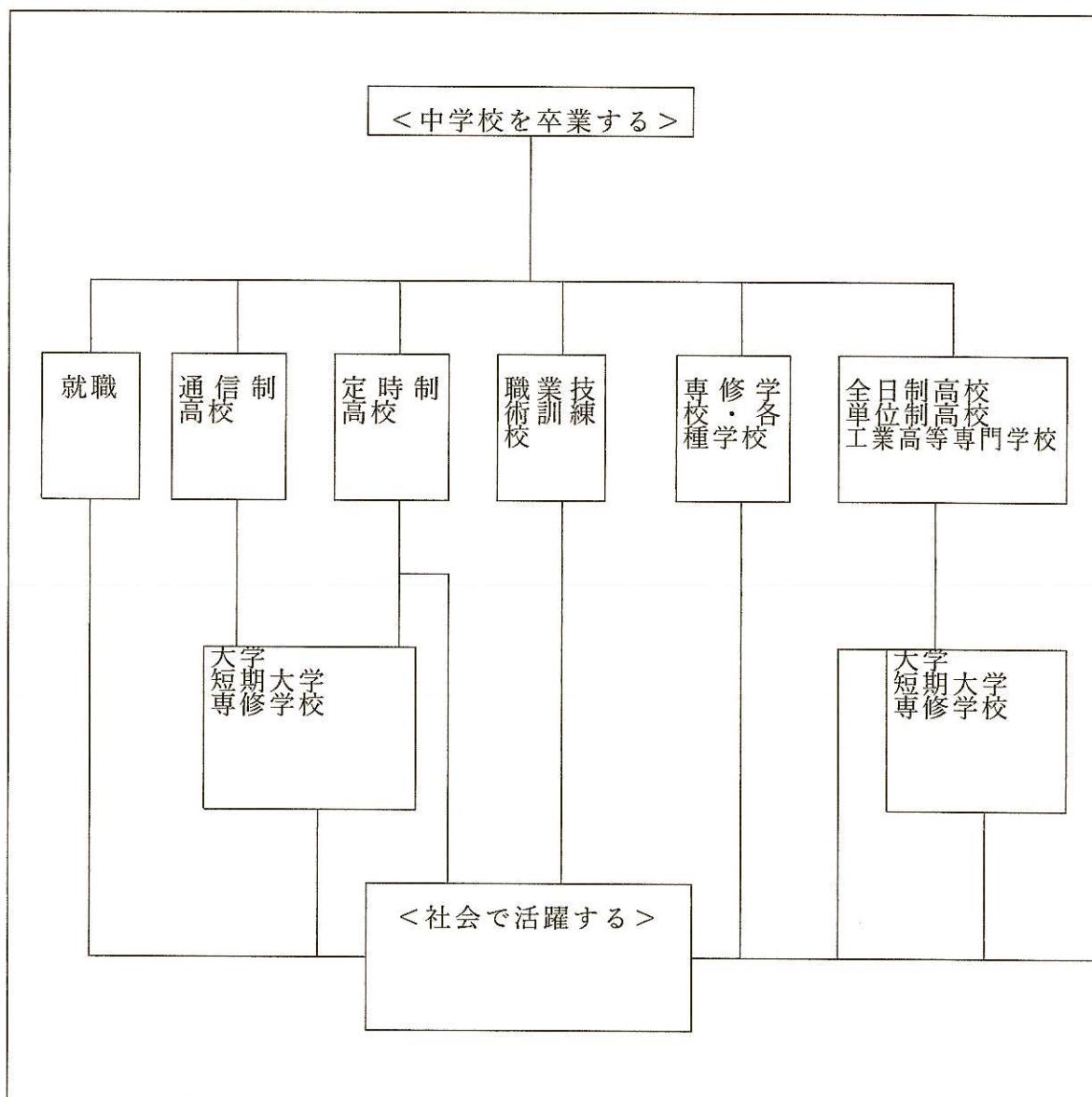
(5) 最終決定は子ども自身で（コミュニケーション）

意見の交換、話し合いの後、最終的な決定は子ども自身で行わせ、今後の進路に意志と責任を持たせましょう。

3 上級学校の種類と選抜方法

中学校卒業後の主な進路としては、次のようなものが考えられます。

- [1] 高校への進学（全日制・定時制〔3部制、夜間〕・通信制）
- [2] 工業高等専門学校への進学
- [3] 専修学校・各種学校等への進学
- [4] 職業技術訓練校への進学
- [5] 企業への就職



[1] 高校への進学について

高校の種類

* 公立（県立・市立）高校

(1) 学区について

① 県立 全日制課程 普通科

公立高等学校の普通科には学区制があります。佐倉市は第4学区です。

上志津中から受検できるのは第4学区と第4学区に隣接する学区です。

※第4学区に隣接する学区…第1, 2, 3, 5, 6学区

② 上記以外の課程及び学科

専門教育を主とする学科で県内のどこでも受検できます。

ア 全県1区の高校…幕張総合, 千葉女子, 木更津東の3校

イ 全日制職業科及び専門学科

ウ 定時制及び通信制課程の各学科

●定時制高校…働きながら学ぶことを目的としてつくられた高等学校。

一般的には、夕方から夜間にかけての授業。三部制は、午前部・午後部・夜間部からなる定時制のことで、個性やライフスタイルに応じた柔軟な学習が可能るのが特徴です。

※佐倉南高校…昨年新しく三部制になりました。

●通信制高校…通信によるレポートや、若干のスクーリング等により、単位を取得し、卒業資格を得る高校。

県立では、県立千葉大宮高校。私立明聖高校、あずさ第一高校などにも設置されています。

③ 市立高等学校（市が設置した高校）

他市町村からは普通科以外の受検が可能…市立千葉, 市立稻毛

他市町村からも普通科の受検が可能…市立習志野, 市立柏, 市立船橋,
市立松戸, 市立鎌子

(2) 選抜について

① 一般入学者選抜

(ア) 出願から発表まで

入学願書・調査書・志願理由書等の提出	令和6年2月6日(火), 7日(水) 8日(木)	中学校長を経て志願する高等学校長へ
志願変更、希望変更	2月14日(水), 15日(木)	志願する高等学校長へ1回のみ
検査日	2月20日(火), 21日(水)	志願する高等学校で
検査内容	1日目…県下共通の学力検査 2日目…県下共通の学力検査 及び高校ごとの検査 (面接, 自己表現, 作文など)	志願した高等学校で
追検査日	2月29日(木)	志願する高等学校で
入学許可候補者の発表	3月4日(月)	志願した高等学校で

※学力検査は、1日目…国語/数学/英語, 2日目…理科/社会

※英語は60分, 他4教科は50分

※追検査は、インフルエンザ罹患等, やむを得ない理由がある場合で, 所定の

手続きにより志望した高等学校長の承認を受けた者が受検できる。

(イ) 合格の判定

- ・「5教科の学力検査の結果」、「高校ごとに実施した検査の結果」および「調査書」等を資料とし、各高校が総合的に判定する。
- ・調査書の評定は、全学年の合計値を使用する。

② 第2次募集 ※

入学願書、調査書、誓約書等の提出	令和6年3月7日(木)	中学校長を経て志願する高等学校長へ
志願変更	3月8日(金)	志願する高等学校長へ1回のみ
検査等の期日	3月12日(火)	志願する高等学校で
入学許可候補者の発表	3月14日(木)	志願した高等学校で

[用語解説]

○調査書

中学校生活3年間の学習成績や欠席状況、その他の活動の事実を報告するための書類。また、他の記録もポイント化する学校もある。

○学習記録等確認書

調査書に記載される内容について家庭で確認する際に使用する書類のこと。1年次から各学期に発行した通知表の記録をもとに、学年ごとの年間の評価や活動等を記録した資料から転記したもので、生徒の教科の学習の記録、出欠の記録、特別活動の記録等についての確認を行う。

○志願理由書

一般入学者選抜に出願する際、提出を求める高校がある。志願理由のほか特別活動や校内外での活動実績をPRできる。

○自己表現

特技や個性などをプレゼンテーション形式で発表する検査。スピーチの他に、実技（主に部活動の種目）等が可能な場合もある。

*私立高校

〈特色〉

- ・建学の精神に基づく学校独自の教育がなされている。
- ・一貫教育、宗教教育等の特色ある教育法がある。
- ・施設、設備が充実している（施設費などとして徴収する学校が多い）。
- ・全国どこからでも受験可能。

〈入試要項〉

	前期入試	後期入試
出願	1月2月下旬から（web出願） 1月5日頃から（窓口出願）	1月20日前後から
試験日	1月17日頃から	2月10日頃から
合格発表	2, 3日後	2, 3日後
選抜方法	作文、面接又は学科試験 (各校により異なる) 単願（専願）は推薦書、調査書 , 面接などで決定	学科試験（国数英が多い。中には、国数英から2教科を選べる学校もある。） 面接有の学校が増加
入学金、施設費 延納金など	・単願、専願の場合は一括全額納入（およそ15万円～50万円） ・併願の場合は延納金を納める場合が多い (4～5万円。詳細は学校により異なる)	

[用語解説]

- 単願（専願）…その高校を第1志望とし、合格したら必ずその高校に入学をする。
- 併願校…第2志望以下の高校
- Web出願…インターネットにより、高校のホームページから出願手続きを進めていく。必要事項を入力し、受験料を納入した後、必要書類を高校に郵送するシステムが多い。近年では、ほとんどの高校がWeb出願を導入している。
- 後期入試…「後期」という日程にこだわらず、前期試験から複数回の試験を設定している高校が増えている傾向である。

※その他

県内の私立高校には入試相談（事前相談）のある高校があり、12月中旬に中学校と私立高校の先生が面談する。

資料として次のものを使用することが多い。

- 1 3年の前期及び後期の中間の成績（2年次や1年次も基準とする学校もある。）
- 2 欠席の日数
- 3 単願（専願）か併願か、前期受験か後期受験か、推薦か一般か。
- 4 部活動や生徒会活動、校外における諸活動で優れた実績があるか。

※私立高校は特別な制度（単願、専願、推薦など）があります。私立の受験校については、担任とよく相談し、**11月の三者面談には志望校が決定できるようお願いします。** 県内私立高等学校の入試相談は、例年12月15日ごろから始まります。

[2] 工業高等専門学校への進学

* 国立工業高専、海上技術学校等

深く専門教育を行い、各分野の中堅技術者の育成を目指している。

○木更津工業高等専門学校（男女共学）

- 1 学科（募集定員 各学科とも40名）
機械工学、電気電子工学、電子制御工学、情報工学、環境都市工学
- 2 修業期間……………**5年間**
- 3 推薦入学制度がある（定員の5割）※第2志望でも受験可能
- 4 **卒業後は短期大学卒業と同等の資格を得る。** 5割が就職する。
3割程度の生徒が国立大学等の3年次への編入試験を受けて進学している。
2割が専攻科（2年間）に進学している。

○国立館山海上技術学校（独立行政法人）

海や船に憧れ、将来船員として活躍したい人に専門教育を行い、優秀な海上技術者を育成することが目的。**3年間の課程**で、高等学校卒業同等資格も付与される。

[3] 専修学校・各種学校等への進学

* 専修学校、各種学校

- 1 調理や服飾など多様な学校があるが、多くは高校卒業後に進学する学校が多い。
- 2 期間……………6ヶ月間～4年間
- 3 資格に直結しているものが多い。
- 4 定時制・通信制高校への通学も可能。**近年では※通信制の私立高校と提携している学校も増えている。**

5 入試……… 11月頃から、試験科目(筆記、面接、作文)

※通信制の私立高校

通信制の課程におけるスクーリングの制度をいかし、**特色あるカリキュラムで運営している学校**がある。例えば、次のような例がある。

- ・登校する日数を自らの学習スタイルに合わせて、調整できる。
- ・少人数で個別の指導を重視する。
- ・英語や科学など、ある特定の分野を重視したカリキュラム編成をする。

[4] 職業技術訓練校への進学

* 職業技術訓練校

- ・修業年限は、6ヶ月～2年間で、実習を中心とした教育が行われます。
- ・学割通学や、工具・教材無料貸与制度があり、ほとんど授業料は無料です。
- ・職業訓練校を希望する者は、職業安定所を通して出願しますので、早めに申し出てください。

入試説明会………10月下旬

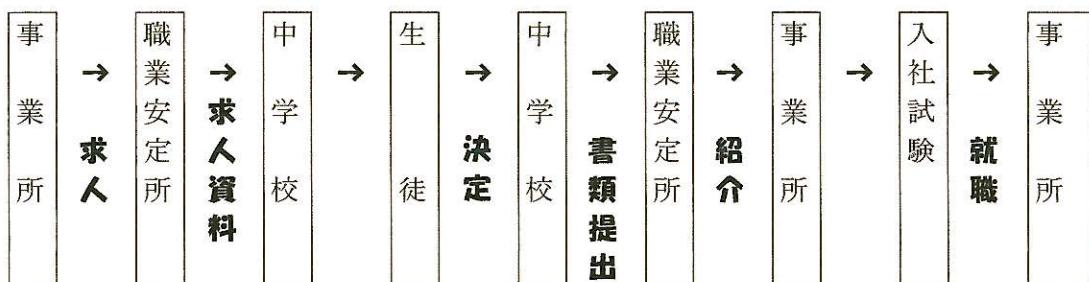
募集集………1月中旬

試験科目………国語・数学・面接

4 就職について

○就職希望者について

就職を希望する場合は、その旨を学校に申し出て下さい。学校では、応募書類に必要な事項を記入し、公共の職業安定所を通して決めていく窓口になります。また親類の会社等への就職希望の場合は、各家庭で取り決めていく事になります。決定後は就職先、業種などを学校へ連絡してください。



5 卒業生の主な進路先

進路先	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度
公立高校	75	76	50	59	61	55	59	61	54
私立高校	39	32	35	36	30	33	34	33	38
その他	1	2	2	2	3	4	2	2	3
計	115	110	87	97	94	92	95	96	95

卒業生が通っている主な進学先

令和2年度卒業生

公立高校

幕張総合、千葉北、犢橋、柏井、京葉工業、八千代、八千代東、八千代西、津田沼、船橋、船橋東、船橋啓明、船橋二和、船橋古和釜、成田国際、成田北、佐倉、佐倉東、佐倉西、四街道

私立高校

東京学館、秀明八千代、千葉英和、千葉敬愛、敬愛学園、千葉経済、千葉黎明、国府台女子学院、八千代松陰、不二女子、鴨川玲徳、明聖

高等専門学校

木更津工業高等専門学校、都立産業技術、あずさ第一

令和3年度卒業生

公立高校

幕張総合、千葉北、千葉商業、柏井、京葉工業、八千代、八千代東、八千代西、津田沼、船橋、船橋東、船橋啓明、船橋芝山、成田国際、佐倉、佐倉東、佐倉西、佐倉南、四街道、四街道北、実穂、市川大野高等学園

私立高校

東京学館、千葉聖心、秀明八千代、千葉英和、千葉敬愛、千葉黎明、八千代松陰、東京学館船橋、愛国学園、日大習志野、東葉、千葉日大第一、立正大淞南、一ヶ葉、わせがく、明聖、飛鳥未来

令和4年度卒業生

公立高校

佐倉、佐倉西、佐倉東、四街道、千葉商業、実穂 柏井、八千代、八千代東、津田沼 千葉北、幕張総合、八千代、成田国際、下総、白井、四街道北、国府台、市立船橋、市立習志野、市川大野高等学園、印旛特別支

私立高校

市川、秀明八千代、市川、八千代松陰、千葉英和、西武台、千葉敬愛、市原中央、東葉、和洋国府台、千葉経済、東京学館、西日本短大付属、秀明学園日立 わせがく、中央高等学院

6 学校訪問について

進路選択に当たり、自分の行きたいと考えている進路先を事前に訪問・見学しておくことはとても大切なことです。すでに今年度も「授業公開」「体験授業」という内容で学校訪問の案内が数校きております。これらの情報は進路室にありますので、各自で確認し、参加希望者は、担任・進路指導担当まで申込書を提出してもらうことになっています。また、随時学年便りでもお知らせしてまいりますが、お子さんとのコミュニケーションをよく取っていただければと思います。

進路決定の際には実際に訪問し、自分の目で見たかどうかがとても大切になります。入試当日においても一度行ったことがあれば気持ちに余裕が持てるものです。受験までに（開催しているなら、なるべく夏休みに）必ず2校以上の学校訪問をして、訪問の時の様子を簡単にまとめた報告書を提出してください。（また、事前に担任の先生には訪問する学校について伝えておいて下さい。）

◎私立学校の面接で・・・「何回訪問してくれましたか？」

私立高校の面接に「あなたは本校を何回見に来てくれましたか」と質問する高校があります。高校側としてもその生徒がどれだけ熱意を持って志望してくれているのかを知りたいのが本当の気持ちでしょう。当然、回数の多い生徒には有利になることが予想されます。

◎要注意！高校訪問中に面接が始まっている！？

さて、高校訪問をしようと決めて高校を訪れたとき、高校側の先生は忙しい時間を割いて極めて親切に案内してくれますが、実は服装、言葉遣い・態度等を観察しています。つまり事前面接と思ってください。せっかく良い取り組みをしているのに相手に不快感を与えることのないようにしたいものです。

高校説明会 申し込み用紙（提出用） 提出日 ___月___日

3年 組 番 氏名

【どれかに○をつける】

- ①自分で申し込む（WEBなど） ②中学校で申し込む。 ③申し込みがいらない。

参加希望高校名（正式名称）

参加日時

月 日 () 曜日

受付時間

＜体験授業などに参加の場合は、希望する授業内容等記入して下さい。保護者同伴の場合もここに書いて下さい。

保護者氏名確認のサイン（自筆）

※本校申込み切日： ___月 ___日

【以下の「本人控え用」も記入してください。こちらで切り取り、「本人控え用」を返却します。】

高校説明会 申し込み用紙（本人控え用）

3年 組 番 氏名

【どれかに○をつける】

- ①自分で申し込む（WEBなど） ②中学校で申し込む。 ③申し込みがいらない。

参加希望高校名（正式名称）

参加日時

月 日 () 曜日

受付時間

＜体験授業などに参加の場合は、希望する授業内容等記入して下さい。保護者同伴の場合もここに書いて下さい。

※持ち物や注意事項など

令和5年6月16日

3学年保護者様

佐倉市立上志津中学校
3学年主任 村上誠通

進路希望調査についてのお願い

初夏の候、保護者の皆様にはますます健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、夏休みの三者面談を前にして、生徒の進路希望先の状況を把握するとともに、夏休みに進路目標を持ってその実現に向けて取り組ませるため、進路希望調査を実施いたします。生徒と保護者でよく相談をされた上で、下記の「進路希望調査票」の各項目にご回答をいただき、6月27日（月）までに提出くださいますよう、お願ひいたします。

進路希望調査票

3年____組____番 生徒氏名_____

保護者氏名

印

I 現在の希望を選び、次のア～ウに○をつけてください。

- ア 進学
イ 就職 → 具体的に (a 職安を通して就職活動 b 縁故関係など家庭で探す)
ウ その他 ()

II Iでア(進学)を希望した場合 (次のア～キから、最もあてはまるものに○をつけてください。)

- ア 公立高校全日制が第1希望であり、公立高校のみを希望する。
イ 公立高校全日制が第1希望であり、第2希望以下で私立高校を希望する。
ウ 私立高校が第1希望であり、私立高校のみを希望する。
エ 私立高校が第1希望であり、第2希望以下で公立高校を希望する。
オ 県立高校定時制、通信制が第1希望である。
カ 公立高校または私立高校のどちらでもよい。
キ その他 (具体的に)

III Iでア(進学)を選択し、公立・私立高校・その他の各種学校において、希望する学校・学科名を具体的に考えている人は、下表に記入してください。

	学校名	学科名
(書き方の例)	千葉県立上志津高校	普通科
第1希望		
第2希望		
第3希望		
第4希望		

IV 進路に関して、相談したいことや聞きたいことがありましたら、お書きください。

令和5年度 進路年間スケジュール

月	主な行事	進路行事	進路事務
4	・教育相談		※日程は都合により変更することがあります。
5	・生徒総会 5/17 ・体育祭 5/25	・高校説明会 申し込み開始	
6	・第1回定期テスト 6/8, 9	・実力テスト①6/1 ・第1回進路説明会 6/14	・氏名、生年月日確認書 ・第1回進路希望調査 6/16~
7	・終業式 7/19 ・印旛郡市総合体育大会	・三者面談①7/26~8/4 ・高校説明会、体験入学等参加	・高校訪問、体験入学
8		・高校説明会、体験入学等参加	・高校訪問、体験入学
9	・始業式 9/1 ・第2回定期テスト 9/7, 8 ・修学旅行 9/20~22	・実力テスト②9/11 (1日で5科)	・第2回進路希望調査 9/4~ ・学習記録等確認書①配布 9/5
10	・教育相談 ・生徒会役員選挙 10/4 ・前期通知表配布 10/13 ・音楽発表会 10/19	・第2回進路説明会 10/23 ・実力テスト③10/5, 6	・第3回進路希望調査 10/16~ ・第1回進路会議 10/27
11	・第3回定期テスト 11/1, 2	・三者面談②11/20~27	・第2回進路会議 11/16 ・進路確認書提出(最終、私立受験校決定) 11/20~
12	・終業式 12/22	・実力テスト④12/4, 5 ・Web出願、公立学校設定検査対策の指導 ・私立入試相談(12/15頃~)	・私立入試相談資料作成 ・学習記録等確認書②配布 12/4 ・第3回進路会議 12/19, 20(私立前期出願書類等とりまとめ)
1	・始業式 1/9	・私立高校前期試験 中旬~ ・私立高校後期試験 下旬~ ・公立受験校最終決定	・第4回進路会議 1/29(公立高校入試出願書類とりまとめ)
2		・公立前期出願 2/6~8 ・公立一般入学者選抜願書・希望変更 2/14, 15 ・公立一般入学者選抜 2/20, 21 ・追検査の受付 2/26, 2/27 ・追検査の実施 2/29	(郵送による出願になった場合は、郵便局を経由するため、書類の提出日が早まります。)
3	・予饗会 3/5 ・卒業式 3/13	・公立入学許可候補者発表 3/4 ・2次募集 出願 3/7, 志願・希望変更 3/8, 検査 3/12, 発表 3/14	・入学関係書類作成、郵送

7 高等学校の負担軽減措置について

- ・高等学校等就学支援金（文部科学省）

平成22年度より、「高等学校等就学支援金」が支給されています。平成26年度の高等学校等に入学した生徒から新制度が適用されます。

また、令和2年4月に制度の改正が行われ、支給上限額等が変更になっています。

所得等により金額が異なりますので、資料で載せた文部科学省のパンフレットを参照して下さい。

- ・佐倉市高等学校等奨学金制度

①年間8万円が上限で一人につき、通算して3年間が限度。

②経済的理由で修学が困難と認められる方で中学校3学年の成績が、全教科を平均して、5段階評価で3.0以上であり、修学意欲がある方。

詳しくは佐倉市のホームページを参照して下さい。

上記以外にも、千葉県による支援や、私立高校独自の奨学金制度などもあります。

資

料

編

千葉県公立高等学校の通学区域

1. 県立高等学校の通学区域

県立高等学校の全日制普通科には、志願に関して次のような学区制限があり、その学区内の高等学校を志願しなければなりません。

- (1) 志願者及び保護者の居住する市町村が属し、かつ志願者の在籍あるいは卒業した中学校の所在する市町村が属する学区
- (2) (1)に掲げる学区に隣接する学区

*女子校（千葉女子高校及び木更津東高校）の2校、専門学科、総合学科、定時制及び通信制の課程には志願に関する学区制限はありません。県内全域から志願することができます。

各市町村の学区

第1学区	千葉市
第2学区	市川市 船橋市 松戸市 習志野市 八千代市 浦安市
第3学区	野田市 柏市 流山市 我孫子市 鎌ヶ谷市
第4学区	成田市 佐倉市 四街道市 八街市 印西市 白井市 富里市 印旛郡内全町
第5学区	銚子市 香取市 匝瑳市 旭市 香取郡内全町
第6学区	東金市 山武市 大網白里市 山武郡内全町
第7学区	茂原市 勝浦市 いすみ市 長生郡内全町村 褐隅郡内全町
第8学区	館山市 鴨川市 南房総市 鋸南町
第9学区	木更津市 市原市 君津市 富津市 袖ヶ浦市

志願者の受験可能学区（全日制普通科）

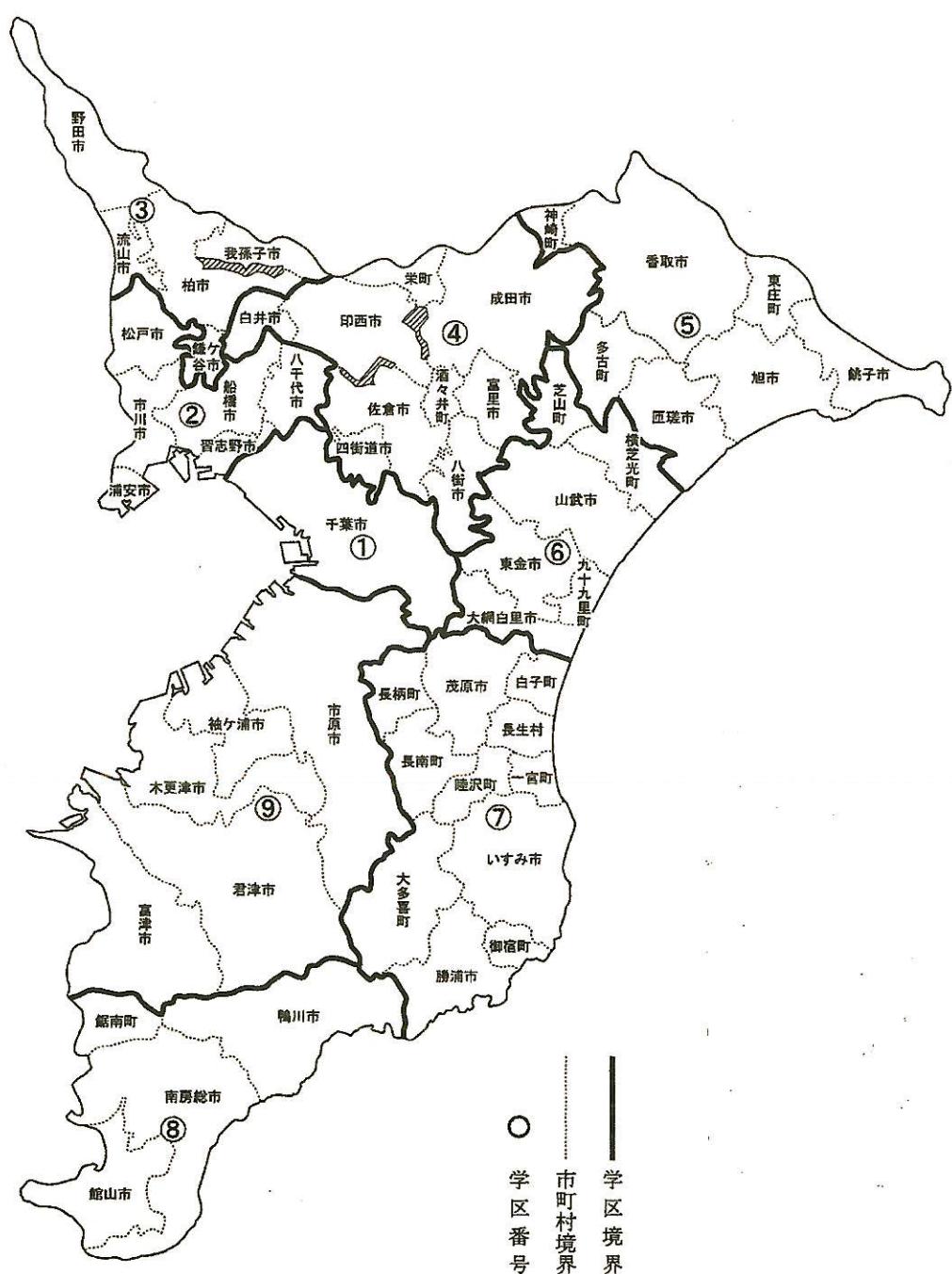
居住学区	高 校 所 在 学 区								
	第1学区	第2学区	第3学区	第4学区	第5学区	第6学区	第7学区	第8学区	第9学区
第1学区	●	●		●		●	●		●
第2学区	●	●	●	●					
第3学区	●	●	●	●					
第4学区	●	●	●	●	●	●			
第5学区				●	●	●			
第6学区	●			●	●	●	●		
第7学区	●					●	●	●	●
第8学区							●	●	●
第9学区	●						●	●	●

2. 市立高等学校の通学区域

市立高等学校の志願については、下記の学区制限があります。

千葉市立千葉	普通	千葉市内のみ可能（本人及び保護者が千葉市内に居住する者）
	理数	県内全域から可能
千葉市立稻毛 (令和6年度入試まで募集)	普通	千葉市内
	国際教養	県内全域
習志野市立習志野	普通	第1・第2・第3・第4学区の市町（県立高校と同じ扱い）
	商業	県内全域
船橋市立船橋	普通	第1・第2・第3・第4学区の市町（県立高校と同じ）
	商業	県内全域
	体育	県内全域
松戸市立松戸	普通	第1・第2・第3・第4学区の市町（県立高校と同じ）
	国際人文	県内全域
柏市立柏	普通	第2・第3・第4学区の市町（県立高校と同じ）
	スポーツ科学	県内全域
銚子市立銚子	普通・理数 (くくり募集)	第4・第5・第6学区の市町（県立高校と同じ）

県立高等学校全日制の課程普通科通学区域図



学区別／専門学科設置高等学校

※匝瑳高校の理数科及び普通科は、令和6年度より総合学科に改編されます。

* 印はくくり募集

	学科名	学 区 别 設 置 高 校								
		第1学区	第2学区	第3学区	第4学区	第5学区	第6学区	第7学区	第8学区	第9学区
総合	総合学科	幕張総合	小金		八街	匝瑳		大原	安房拓心	君津青葉
理数	理数	市立千葉	船橋	柏	佐倉	佐原	成東	長生		木更津
						*市立銚子				
外国語系学科	国際教養	市立稻毛	松戸国際				東金			
	国際人文		市立松戸							
	国際				成田国際					
	国際コミュニケーション			流山おおたかの森						
商業系学科	商業	*千葉商業	市立習志野	*流山		*銚子商業	*東金商業	*一宮商業	館山総合	*君津商業
			市立船橋							
	情報処理	*千葉商業		*流山	成田西陵	*銚子商業	*東金商業	*一宮商業		*君津商業
					下総					
工業系学科	情報理数			柏の葉						
	情報コミュニケーション									袖ヶ浦
	工業								館山総合	
	理数工学	千葉工業								
業系学科	機械	京葉工業	市川工業	*清水						
	電子機械	千葉工業				東総工業		茂原樟陽		
	自動車				下総					
	電気	千葉工業	市川工業	*清水		東総工業		茂原樟陽		
学系学科	電子工業	京葉工業								
	情報技術	千葉工業				東総工業				
	設備システム	京葉工業								
	環境化学			*清水				茂原樟陽		
科	工業化学	千葉工業								
	建築		市川工業							
	建設	京葉工業				東総工業				
	インテリア		市川工業							
家政系	家政	千葉女子	八千代						館山総合	木更津東
	調理国際				佐倉東					
	服飾デザイン				佐倉東					
芸術系	芸術		松戸							
看護系	看護	幕張総合								
	福祉教養		松戸向陽							
体育系学科	体育		八千代							
			市立船橋							
	体操・ツク科学			市立柏						
農業系学科	農業						大網	茂原樟陽		
	園芸		薬園台	流山	成田西陵	多古				君津
					下総	旭農業				市原
	土木造園				成田西陵			茂原樟陽		
	畜産					旭農業				
生物工学	食品科学		清水	成田西陵	旭農業	大網	茂原樟陽			
	海洋						大網			
水産系					銚子商業				館山総合	

普通科内に設置されているコース

公立高校の普通科では、1年次においては共通科目を履修しますが、2年次からは生徒の興味や適性、進路希望に応じてコース制をとっている高校があります。文系コース・理系コースを除き次のようなコースが設置されています。令和6年度にも、教員基礎、保育基礎コースなどの新たな設置が予定されています。

【国際に関するコース】

学区	学校	コース	備考
1	柏井	国際コミュニケーション	ALTの常駐校。中国語や韓国語も学習できます。
2	市川東	英語	高大連携プログラム（神田外語大学、麗澤大学等）を実施。
5	匝瑳	国際理解	中国語か韓国語の選択が可能。簡単な日常会話や音楽やドラマなどを鑑賞。
9	君津	英語	英語学習に重点を置き、「英語理解」と「時事英語」などの専門科目も学びます。

【工業に関するコース】

9	天羽	工業基礎	ものづくりに関する基礎・基本を学び、地域産業で活躍できる人材を育成します。
9	姉崎	ものづくり	普通科の課程を基本に履修しながら、工業の基礎も学ぶことができます。

【商業に関するコース】

2	船橋豊富	情報	各種資格取得に挑戦しつつ、より高度な情報活用能力を身に付けることができます。
3	沼南	情報ビジネス	実社会に即対応できる専門的な知識と技術を習得します。
3	我孫子東	ビジネス	各種商業検定の取得を目指し、就職・進学の両方が可能なカリキュラムで学びます。
3	関宿	情報ビジネス	商業系の科目の学びに重点を置き、資格を取得して就職したい生徒を応援します。
5	多古	ビジネス	商業や情報関連の科目を学び、簿記やビジネス文書検定などの資格取得を目指します。
6	九十九里	ビジネス基礎	コース制授業を実施。ビジネス文書実務検定等の資格取得を目指します。
9	天羽	実務	ビジネス科目や情報処理について学び、産業社会で生かせる能力を身につけます。
9	市原	商業	簿記、情報処理等の科目を学ぶ他、課題研究にも取り組みます。

【家庭に関するコース】

6	九十九里	生活デザイン（服飾、食物）	家庭科技術検定（被服製作・食物調理）等の資格取得を目指します。
9	天羽	生活	栄養・調理・ファッション・保育・幼児教育・福祉などについて学びます。

【福祉に関するコース】

1	犠橋	福祉	令和2年度設置。介護職員初任者研修の終了を目指します。
2	船橋豊富	福祉	福祉に関する専門的な知識はもちろん、介護技術の習得も目指しています。
2	松戸向陽	福祉	第3年次に、福祉の専門科目を10単位履修できます。
3	我孫子東	福祉	地域の方々の協力により、介護や福祉の考え方について学びます。
4	佐倉西	福祉	2年生で週4時間、3年生で週6時間を福祉の授業にあてます。
5	小見川	福祉	介護分野だけでなく、障害者福祉、児童福祉など広い分野について学びます。
6	松尾	福祉	将来、社会福祉で活躍したい人向けのコースです。
9	市原	福祉	卒業までに介護職員初任者研修を修了することができます。

【芸術・スポーツに関するコース】

2	津田沼	音楽	2・3年生で各6時間の音楽授業を履修し、専門的知識や技術を高めます。
3	沼南高柳	芸術	音楽・美術・工芸・書道から1科目選択。2年次週4時間、3年次6時間の授業。
3	流山南	スポーツ健康	体育に関する科目を多く学習します。スキー実習があります。
3	沼南	健康スポーツ	実習や体験授業が充実。フードデザインの授業も実施しています。

【人材育成等を目指したコース】

1	千葉女子	教員基礎	「せんせい」という仕事を知り、教育者になるための素養を高めることができます。
3	我孫子	教員基礎	教育に関する科目を設け、体験を重視した学習や外部講師による講座を実施します。
8	安房	教員基礎	2年次から「教員基礎」を履修し、3年次には「課題研究」に取り組みます。
9	君津	教員基礎	教育に関する授業や実習を行い、教員を目指すための体系的な学びを展開します。
2	市川南	保育基礎	保育士や幼稚園教諭を目指す人対象のコースで、保育の基礎を学びます。
4	四街道北	保育基礎	令和2年度設置。実習等を通して保育士等としての基礎的素養を身に付けます。
3	東葛飾	医歯薬	高い倫理性と豊かな人間性、医療系大学進学の為の確かな学力を育成します。
4	成田北	医療	医療分野についての学習を通して、医療従事者として必要な資質の育成を目指します。
8	長狭	医療・福祉	地域の病院や福祉施設などと連携して、医療・福祉分野で活躍する人材を育てます。

【その他のコース】

3	沼南	環境サイエンス	古代米を育てるなどの、体験授業が充実。卒業研究にも取り組みます。
3	沼南	文化コミュニケーション	新聞などを題材に、国際理解や社会問題に取り組みます。

県立高校改革推進プラン(令和4年度～13年度)/第1次実施プログラム

実施年度のうち、【令和6年度】の項目が来春の入試に関係します。

I 【魅力ある県立学校づくりの推進】

【教員基礎コースの設置】

対象高校	実施年度
国府台 (普通科)	令和6年度
成東 (普通科・理数科)	令和6年度
大多喜 (普通科)	令和6年度

【保育基礎コースの設置】

対象高校	実施年度
鎌ヶ谷西 (普通科)	令和6年度
土気 (普通科)	令和7年度

【医療系コースの設置】

対象高校	実施年度
小見川 (普通科)	令和6年度

【グローバルスクールの設置】

対象高校	実施年度
松戸国際 (普通科・国際教養科)	令和6年度

【理数教育の拠点校】

対象高校	実施年度
船橋 (普通科・理数科)	令和6年度

【農業経営者育成に関するコースの設置】

対象高校	実施年度
茂原樟陽 (農業科・食品科学科・土木造園科)	令和6年度

【起業家育成に関するコースの設置】

対象高校	実施年度
千葉商業 (商業科・情報処理科)	令和6年度

【観光に関するコースの設置】

対象高校	実施年度
一宮商業 (商業科・情報処理科)	令和6年度

【福祉コンソーシアムの設置】

対象高校	実施年度
松戸向陽 (普通科・福祉教養科)	令和6年度

【福祉コースの設置】

対象高校	実施年度
船橋豊富 (普通科)	令和5年度

【先端ITコース(仮称)の設置】

対象高校	実施年度
袖ヶ浦 (情報コミュニケーション科)	令和6年度

【総合学科の設置】

対象高校	実施年度
匝瑳 (普通科・理数科)	令和6年度

【地域連携アクティブスクールの設置】

対象高校	実施年度
行徳 (普通科)	令和6年度
市原 (普通科・園芸科)	令和6年度

【通信制協力校の指定】

対象高校	実施年度
銚子商業 (全日制・定時制)	令和6年度

II 【県立高校の適正規模・適正配置】

全日制高校の適正規模・適正配置

学校の規模・配置の適正化を進めるため、引き続き検討します。

【基本的な考え方】

都市部

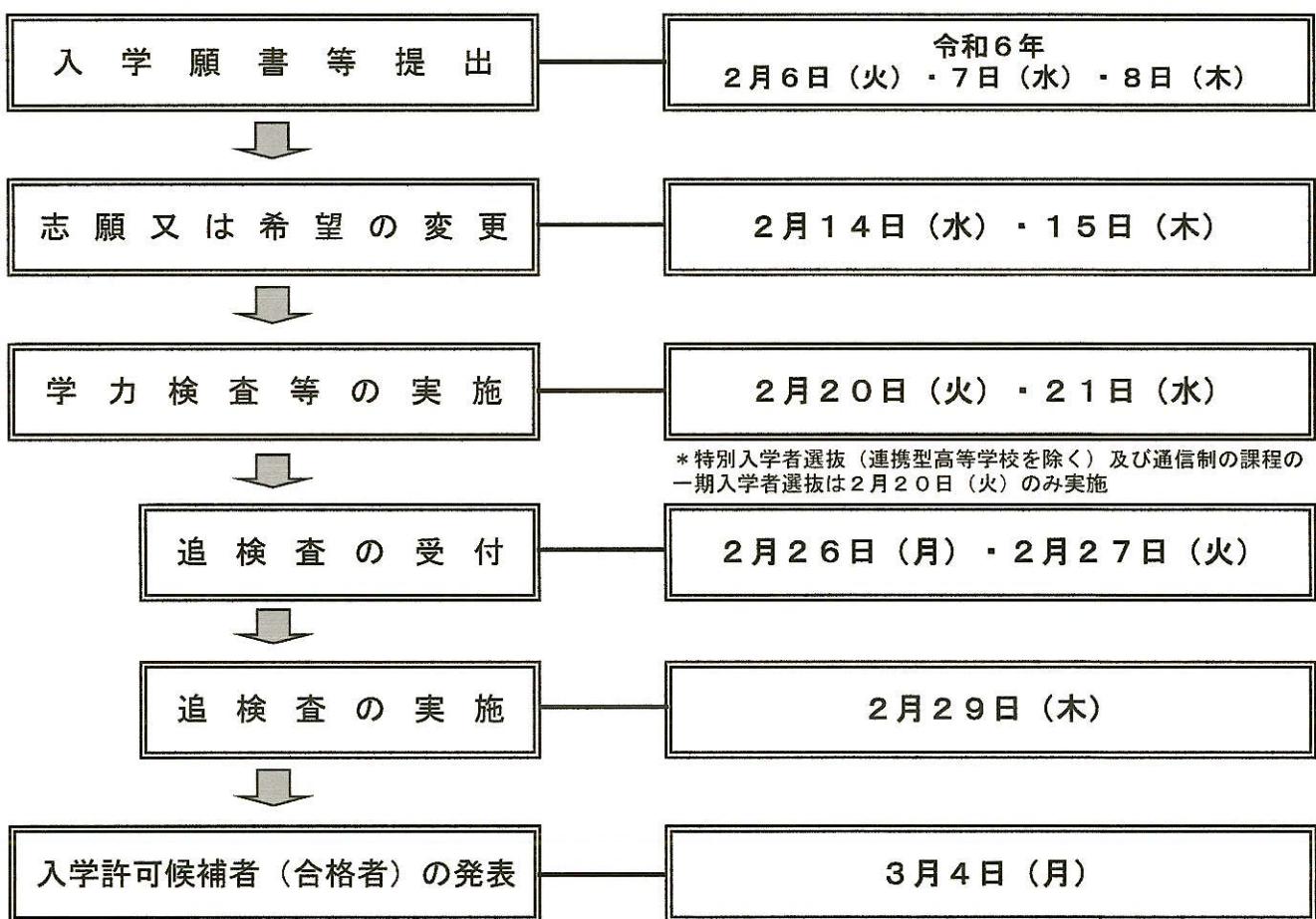
- 適正規模未満の学校や将来適正規模の維持が困難となることが見込まれる学校及び同じタイプの学校が近接している場合には、適正配置を考慮しながら、規模の最適化を図ります。

郡部

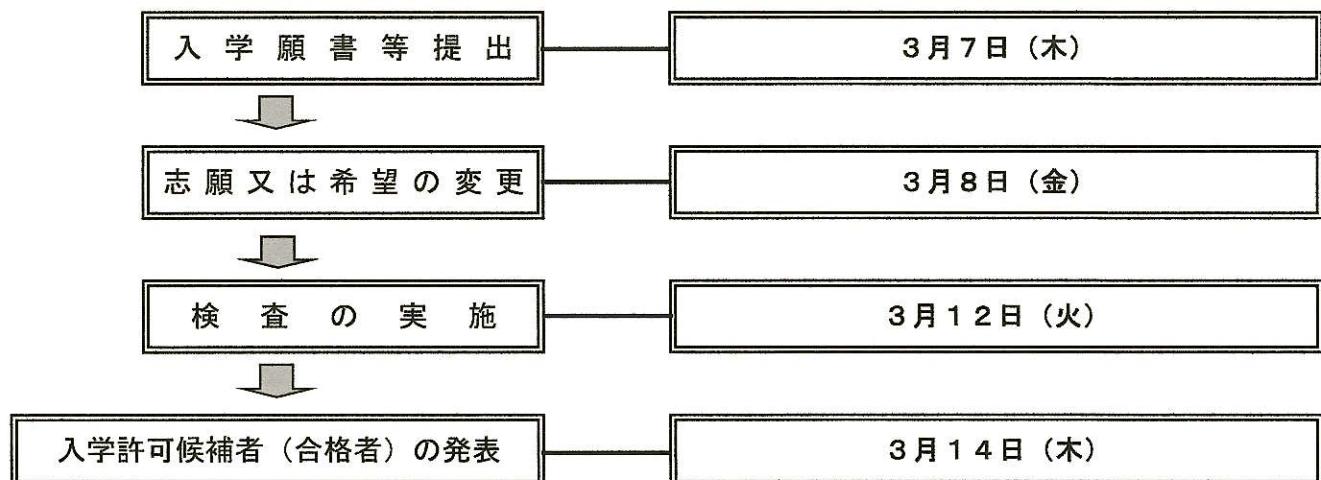
- 統合により通学が著しく困難となる地域であり、かつ地元からの進学率が高い高校を地域連携協働校に位置づけます。
- 地域連携協働校は、学校運営協議会制度を導入するなど、地域の協力・支援を得つつ、地域と一体となり、地域ならではの資源を活用し、「地域の将来を担う人材」や「地域社会に積極的に参画する人材」の育成を目指します。
- 地域連携協働校に指定された高校も含め、生徒募集において著しく困難が生じる場合については、統合も検討します。

令和6年度(来春) 千葉県公立高等学校 選抜日程

I. 一般入学者選抜・特別入学者選抜・地域連携アクティブスクールの入学者選抜及び通信制の課程の一期入学者選抜



II. 第2次募集（地域連携アクティブスクールを含む）及び通信制の課程の二期入学者選抜



旧選抜制度と新選抜制度の相違点

- ①受検する機会が、旧選抜においては前期選抜・後期選抜の2回あったものが、新入試選抜では1回のみとなります。
- ②学力検査が、2日に亘って実施されます。（旧選抜では1日に国数英理社の5教科を実施）
- ③英語の学力検査の時間が60分となります。（他の4教科は50分で実施、旧選抜では全ての教科を前期50分、後期40分で実施）
- ④調査書の評定において、算式による統一した補正は実施しません。
- ⑤本検査の他に、追検査が実施されます。（インフルエンザ罹患等のやむを得ない理由のみ受検可能）

旧制度(令和2年度入学者選抜)			新制度(令和5年度入学者選抜)
名称	前期選抜	後期選抜	一般入学者選抜(本検査)
検査日	令和2年2月12日(火) 令和2年2月13日(水)	令和2年3月 2日(月)	令和5年2月21日(火) 令和5年2月22日(水)
発表日	令和2年2月19日(水)	令和2年3月 6日(金)	令和5年3月 3日(金)
検査内容	第1日 5教科の学力検査 (1教科50分) 第2日 各高等学校において、面接、自己表現、作文、適性検査等から一つ以上の検査を実施	5教科の学力検査(1教科40分)、面接等各高等学校が必要に応じて実施する検査	第1日 3教科(国語・数学・英語)の学力検査(国語・数学は50分、英語は60分) 第2日 2教科(理科・社会)の学力検査(1教科50分)、各高等学校において、面接、自己表現、作文、適性検査等から、一つ以上の検査を実施
選抜方法	調査書、学力検査の成績、各高等学校において実施した検査の結果等を資料とし、各高等学校が総合的に判定する。 調査書の評定は、算式1を使用する。	調査書、学力検査の成績、各高等学校が必要に応じて実施した検査の結果等を資料とし、各高等学校が総合的に判定する。 調査書の評定は、算式1を使用する。 B組の判定には算式2を使用する。	調査書の評定の全学年の合計値及びその他の記載事項、学力検査の成績、各高等学校において実施した検査の結果等を資料とし、各高等学校が総合的に判定する。また、選抜資料は原則として得点(数値)化し、各高等学校は、選抜・評価方法において公表する。 調査書の評定は、全学年の合計値を使用する。算式による補正是行わない。
追検査	実施していない。	実施していない。	実施する。(インフルエンザ罹患等の理由のみ)

【一般入学者選抜】の検査内容と選抜方法

1. 本検査

(1) 検査の内容等

	検査の内容		時間・配点
第1日	【学力検査】 国語・数学・英語	国語は、放送による聞き取り検査を含む。 英語は、放送によるリスニングテストを含む。	国語・数学は50分 英語は60分 各教科100点
第2日	【学力検査】 理科・社会		各教科50分 各教科100点
	【学校設定検査】	各高等学校において、面接、集団討論、自己表現、作文、適性検査、学校独自問題及びその他の検査のうちからいざれか一つ以上の検査を実施する。	検査の時間等については、各高等学校が定める。

※定時制の課程において、学力検査を3教科（国語・数学・英語）に定め、学校設定検査を第1日の学力検査終了後に実施した場合、検査期日を第1日の1日のみとすることができます。

【学校設定検査】の各検査の概略

- 面接 学習活動や学校生活に対する意欲・関心、あるいは一般常識を問う検査。
- 集団討論 複数の受検者に対して、同一のテーマを与え、司会者を定めないで自由に討論させる検査。
- 自己表現 決められた時間内において、あらかじめ受検者が申告するなどした実施形態によって発表をさせる検査。
- 作文 指示された題名のもとに、（自由に書かせることを含む）文書を作成させる検査。
- 小論文 ある文章や資料等を与え、その全体又は一部について問い合わせ、受検者のものの考え方等を見る検査。
- 適性検査 専門学科が、その特色に応じて行う実技等の検査で、各学校が指定する実施形態によって行う検査
- 学校独自問題 基礎・基本の定着を見る問題、思考力・応用力を見る問題又は教科横断的な総合問題による検査。
- その他の検査 上記以外で、あらかじめ学校が示した方法による検査。
例　・県が作成する思考力を問う問題　　・集団に課題を与えて、活動を観察する検査（集団適性検査）

(2) 検査の時間割

	第1日	第2日
本検査	9:30 集合	9:30 集合
	9:30～9:50 受付・点呼	9:30～9:50 受付・点呼
	9:50～10:05 注意事項伝達	9:50～10:05 注意事項伝達
	10:20～11:10 国語	10:20～11:10 理科
	11:40～12:30 数学	11:40～12:30 社会
	12:30～13:15 昼食・休憩	12:30～13:15 昼食・休憩
	13:25～14:25 英語	13:25～ 学校設定検査

※学校設定検査のうち、県が作成する「思考力を問う問題」を実施する場合は、第2日の午後1時25分から午後2時25分に行う。

※3教科の学力検査を実施する定時制の課程にあっては、学校設定検査を第1日の午後2時40分以降又は第2日の午前9時30分以降に行うものとします。

(3) 選抜方法

ア 基本的選抜方法（令和5年度入試では、全日制全体の約90%がこの方法で選抜をおこないました。）

「千葉県公立高等学校入学者選抜実施要項」には、次のように定められています。

- ・中学校の校長から送付された調査書等の書類の審査、学力検査の成績及び学校設定検査の結果を選抜の資料とし、各高等学校の教育を受けるに足る能力、適性等を総合的に判定して入学者の選抜を行うものとする。
- ・調査書の必修教科の評定の全学年の合計値及びその他の記載事項、学力検査の成績、学校設定検査の結果等の選抜の資料は原則として得点（数値）化するものとし、選抜のための各資料の得点を合計した「総合点」に基づき総合的に判定する。選抜の資料の配点は各高等学校において別に定める。
- ・各高等学校の選抜の手順、選抜のための各資料の項目及び配点等を定めた「選抜・評価方法」は、各高等学のウェブページに掲載する。

上記の文章より、選抜は次の4つの資料で行われます。それぞれを数値化し、合計した「総得点」に基づいて合否を決めます。

【学力検査の成績】

【調査書中の必修教科の全学年の評定合計値】

【調査書中の記載事項】

【学校設定検査の結果】

それぞれの選抜資料は、学校・学科の特色や相対的なバランスも考慮し、次のように定められています。
但し、市立高等学校においては、当該市教育委員会が定めるところによります。

● 【学力検査の成績】

学力検査を実施した各教科の得点を合計し、「学力検査の得点」とします。5教科を実施した場合は、各教科100点ですので、基本的には500点満点となります。但し、「理数に関する学科」、「国際関係に関する学科」については、特定の教科を1.5倍又は2倍した値をその教科の得点とみなすことができます。

（令和5年度入試の倍率は、8ページの表1を参照）

特定の教科	「理数に関する学科」…数学及び理科	「国際関係に関する学科」…英語
-------	-------------------	-----------------

また、三部制の定時制の課程で学力検査を5教科で実施した場合、5教科のうち、志願者が出願時に申告した3教科の得点を1～3倍した値をそれぞれの教科の得点とみなすことができます。（昨年度の倍率は全て1）

● 【調査書中の必修教科の全学年の評定合計値】

調査書の教科の学習の記録における、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭及び外国語（外国语については、必修及び全ての生徒が共通に履修するもの、現実的には英語）の評定の全学年の合計値（135点満点、45点×3年間）について、各高等学校が定めるKの数値を乗じ「調査書の得点」とします。Kの数値は、原則として1とし、各高等学校において学校の特色に応じて0.5以上2以下の範囲内で定めます。

調査書の得点 = 必修教科の全学年の評定合計値（135点満点） × K（0.5～2、原則1）
--

● 【調査書中の記載事項】

調査書中の記載事項（部活動、生徒会活動、資格など）について、各高等学校は学校の特色に応じて50点を上限として、上記の「調査書の得点」に加点することができます。

● 【学校設定検査の結果】

「学校設定検査の得点」の配点は、各高等学校が設定した検査数により決められています。

設定した検査数が1つの場合……10点以上100点以下

設定した検査数が2つ以上の場合…合計得点の上限150点

※専門学科において適性検査を2つ以上実施し、さらに面接を実施する場合には、面接の配点は50点を上限とし、かつ学校設定検査の合計得点は200点を超えないものとします。また、学校設定検査を「その他の検査のうちの県が作成した思考力を問う問題」にした場合の配点は、100点とします。

基本的選抜方法

学力検査	調査書中の 全学年の評定合計値		学校設定検査	総得点
	記載事項			
100×5教科 500点 理数に関する学科(数学・理科) 国際関係に関する学科(英語) 1.5倍又は2倍可 ○○○点	135点 × K K=0.5～2 原則1 △△△点	0～50点 県大会出場など 英検・漢検など 生徒会役員など □□点	1検査 … 10点～100点 2検査以上…上限150点 *適性検査2つ以上十面接実施の場合 面接50点まで、合計得点の上限は200点 ◇◇点	◎◎◎点

イ 2段階による選抜方法（令和5年度入試では、全日制の約10%がこの選抜方法を導入しました。）

一般入学者選抜では、上記の「基本的選抜方法」に加えて各高等学校の特色を重視した選抜を行う、といった2段階での選抜を行うことができます。2段階での選抜を行う場合は、2段階目で選抜する人数は、募集人員の20%以下としなければなりません。

令和5年度入試で「2段階による選抜方法」を導入した学校・学科（15校19学科）

学校名	学科名	学校名	学科名	学校名	学科名
千葉	普通	松戸六実	普通	大原	総合学科
若松	普通	四街道	普通	安房	普通
幕張総合	総合学科	佐原	普通・理数	木更津	普通・理数
市立習志野	普通	成東	普通・理数	君津	普通
市立船橋	普通	一宮商業	商業・情報処理	京葉	普通

2段階目の選抜では、1段階目の基本的選抜方法で得点（数値）化した【学力検査の成績】、【調査書中の全学年の評定合計値】、【調査書中の記載事項】及び【学校設定検査の結果】に、次のk1、k2、k3又はk4の数値を乗じた得点を、選抜の資料とすることができます。

- k1 … 調査書中の全学年の評定合計値にKを乗じた数値に乗じる係数
- k2 … 調査書中の記載事項の加点に乗じる係数
- k3 … 学校設定検査の得点に乗じる係数
- k4 … 学力検査の得点（特定教科の傾斜配点も含む）に乗じる係数

k1、k2及びk3の数値は、それぞれ1以上とし、各高等学校が定めます。またk1、k2及びk3を乗じた後の各資料の配点は、「基本的選抜方法」のそれぞれの上限を超えないものとします。また、k4の数値については、1以上1.5以下とします。

調査書中の全学年の評定合計値の上限…Kの数値が2の場合の270点
調査書中の記載事項の上限……………50点
学校設定検査の得点の上限……………1検査の場合100点、2検査以上の場合150点
適性検査2つ以上十面接の場合200点

2段階による選抜方法の例

A高校 普通科 募集人員280名

● 1段階目の選抜（基本的選抜方法） 募集人員の80%、K=1、学校設定検査：面接

次の表の各資料の配点及びそれらを合計した総得点に基づいて、募集人員の80%（224名）までを選抜します。

学力検査の成績	調査書中の		学校設定検査	総得点
	全学年の評定合計値	記載事項（加点）		
各教科100点 × 5 500点	135点×K(1) 135点	25点を上限に加点 25点	面接官3名 各10点×3 30点	690点

● 2段階目の選抜（学校の特色を重視した選抜方法） 募集人員の20%

k1及びk2=2、k3=3、k4=1.5

募集人員の残り20%（56名）については、次の表の各資料の配点及びそれらを合計した総得点に基づいて選抜します。

学力検査の成績	調査書中の		学校設定検査	総得点
	全学年の評定合計値	記載事項（加点）		
各教科100点 × 5 k4(1.5) 750点	【135点×K(1)】 × k1(2) 270点	25点 × k2(2) 50点	30点 × k3(3) 90点	1,160点

2. 追検査（インフルエンザ罹患等への対策）

(1) 受験資格

インフルエンザ罹患等による急な発熱で別室での受検も困難である等、やむを得ない理由により本検査を全く受検することができなかつた者を対象とします。本検査を一部でも受検した者は、追検査を受検することはできません。

(2) 連絡、提出書類及び提出先

追検査を志願する者の在籍する中学校の校長等は、追検査受検願等の提出期間の前日までに、当該志願者の志願した高等学校の校長に電話により連絡しなければなりません。

また、追検査を志願する者は次の書類を、志願した高等学校の校長に提出しなければなりません。

- ・本検査出願時に交付された受検票
- ・追検査受検願
- ・本検査を受検することができなかつた理由を証明する医師の診断書

※医師の診断書を提出できない場合には、在籍中学校の校長が作成した本検査不受検理由証明書を在籍中学校の校長の確認を経て、志願した高等学校の校長に提出します。

(3) 検査の内容

5教科（国語・数学・英語・理科・社会）又は3教科（国語・数学・英語）の学力検査を、本検査とは別の問題により実施します。学力検査の時間は、国語・社会・数学・理科は各50分、英語は60分とし、配点は各教科100点とします。国語の問題は放送による聞き取り検査を含み、英語の問題は放送によるリスニングテストを含みます。学校設定検査の実施については学校ごとの裁量とし、実施する場合にあっては、本検査に準じた学校設定検査を実施します。検査は1日のみで実施されます。

追検査の時間割

5教科の学力検査を実施する高等学校		3教科の学力検査を実施する高等学校	
時 間	検 査 等	時 間	検 査 等
8:45	集 合	8:45	集 合
8:45～ 8:50	受付・点呼	8:45～ 8:50	受付・点呼
8:50～ 9:00	注意事項伝達	8:50～ 9:00	注意事項伝達
9:05	検査室着席完了	9:05	検査室着席完了
9:10～10:00	国 語	9:10～10:00	国 語
10:15～11:05	数 学	10:15～11:05	数 学
11:20～12:20	英 語	11:20～12:20	英 語
12:20～13:00	昼食・休憩	12:20～13:00	昼食・休憩
13:10～14:00	理 科	13:05～	学校設定検査（学校裁量）
14:15～15:05	社 会		
15:20～	学校設定検査（学校裁量）		

(4) 追検査の選抜結果

追検査の選抜結果については、本検査の結果と併せて発表されます。

表1 理数及び国際関係に関する学科で特定教科の得点にかける倍率（令和5年度入試）

理数に関する学科（数学・理科）			国際関係に関する学科（英語）		
学校名	学科名	倍率	学校名	学科名	倍率
船橋	理数	1.5	松戸国際	国際教養	1.5
柏	理数	1.5	流山おおたかの森	国際コミュニケーション	1.5
佐倉	理数	1.5	成田国際	国際	1.5
佐原	理数	1.5	東金	国際教養	1.5
匝瑳	理数	1.5	市立稻毛	国際教養	1.5
成東	理数	1.5	市立松戸	国際人文	1.5

※長生高校、木更津高校及び市立千葉の理数科については、数学及び理科の得点に、各高等学校が定めた倍率を用いることをしません。

調査書 昨年度のもの

受検番号 *	ふりがな 氏名	性別	学籍の記録	平成・令和 年 月 入学・転入学・編入学 平成・令和 年 月 卒業見込み・卒業							
教科の学習の記録	教科 学年 第1学年 第2学年 第3学年 全学年の計 備考	必修教科の評定									
		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	外国語	合計
時総間合の記な録学習の記録		第1学年									
		第2学年									
		第3学年									
		学年	欠席日数	欠席の主な理由等							
出欠の記録		第1学年									
	第2学年										
	第3学年										
	行動の記録 (第3学年)	基本的な生活習慣 思いやり・協力	健康・体力の向上 生命尊重・自然愛護	自主・自律 勤労・奉仕	責任感 公正・公平	創意工夫 公共心・公徳心					
特別活動の記録	学級活動										
	生徒会活動										
	学校行事										
部活動の記録											
特記事項											
総合所見											
本書の記載事項に誤りがないことを証明します。											
中学校長										印	
令和 年 月 日					記載責任者 氏名					印	

令和5年度 千葉県公立高等学校「一般入学者選抜」入試結果① 令和5年3月3日

志願者数は、志願・希望変更後の数値です。各人数は、「海外帰国生徒の特別入学者選抜」等全ての特別入学者選抜を含みます。★印は、くり募集を行った学校を示します。○印は、「地域連携スクール」の人学選抜を行います。○印の千葉女子、木更津東は、女子のみ募集を行います。

全日制

高校名	学科名	募集人員	志願者数	志願倍率	受検者数	合格者数	実質倍率
千葉	普通	240	380	1.58	364	241	1.51
○千葉女子	普通	240	347	1.45	346	240	1.44
	家政	40	57	1.43	56	40	1.40
千葉東	普通	320	429	1.34	428	320	1.34
千葉商業	★商業	320	382	1.19	381	320	1.19
	★情報処理						
京葉工業	機械	80	68	0.85	67	67	1.00
	電子工業	80	65	0.81	64	63	1.02
	設備技術	40	30	0.75	30	30	1.00
	建設	40	34	0.85	34	34	1.00
千葉工業	電子機械	80	71	0.89	70	70	1.00
	電気	40	40	1.00	39	39	1.00
	情報技術	40	35	0.88	35	35	1.00
	工業化学	40	22	0.55	22	22	1.00
	理数工学	40	35	0.88	33	33	1.00
千葉南	普通	320	413	1.29	411	320	1.28
検見川	普通	320	442	1.38	439	320	1.37
千葉北	普通	320	349	1.09	348	320	1.09
若松	普通	320	443	1.38	443	320	1.38
千城台	普通	320	378	1.18	378	320	1.18
生浜	普通	80	87	1.09	87	80	1.09
磯辺	普通	320	411	1.28	409	320	1.28
○泉	普通	160	120	0.75	120	118	1.02
幕張総合	総合学科	680	1,077	1.58	1,069	680	1.57
	看護	40	59	1.48	59	40	1.48
柏井	普通	240	267	1.11	264	240	1.10
土気	普通	280	295	1.05	294	280	1.05
千葉西	普通	320	381	1.19	376	320	1.18
猿橋	普通	240	237	0.99	235	234	1.00
市立千葉	普通	280	480	1.71	478	280	1.71
	理数	40	69	1.73	68	40	1.70
市立稻毛	普通	120	158	1.32	158	120	1.32
	国際教養	40	39	0.98	39	40	0.98
1学区		6,080	7,700	1.27	7,644	5,946	1.29
八千代	普通	240	334	1.39	334	240	1.39
	家政	40	45	1.13	45	40	1.13
	体育	40	43	1.08	43	40	1.08
八千代東	普通	320	279	0.87	278	276	1.01
八千代西	普通	200	123	0.62	122	118	1.03
津田沼	普通	320	462	1.44	457	320	1.43
実糸	普通	320	380	1.19	377	320	1.18
市立習志野	普通	240	264	1.10	263	240	1.10
	商業	80	100	1.25	100	80	1.25
船橋	普通	320	569	1.78	556	320	1.74
	理数	40	67	1.68	66	40	1.65
葉園台	普通	280	409	1.46	406	280	1.45
	園芸	40	48	1.20	48	40	1.20
船橋東	普通	320	500	1.56	495	320	1.55
船橋啓明	普通	320	329	1.03	327	320	1.02
船橋芝山	普通	320	380	1.19	379	320	1.18
船橋二和	普通	320	304	0.95	303	303	1.00
○船橋古和金	普通	240	214	0.89	214	214	1.00
船橋法典	普通	240	202	0.84	201	201	1.00
船橋豊富	普通	160	58	0.36	58	55	1.05
船橋北	普通	200	140	0.70	140	140	1.00
市立船橋	普通	240	307	1.28	306	240	1.28
	商業	80	114	1.43	113	80	1.41
	体育	80	86	1.08	86	80	1.08
市川工業	機械	80	45	0.56	45	47	0.96
	電気	80	83	1.04	83	80	1.04
	建築	40	35	0.88	35	34	1.03
	インテリア	40	40	1.00	40	40	1.00
国府台	普通	320	395	1.23	389	320	1.22
国分	普通	320	491	1.53	486	320	1.52
行徳	普通	160	118	0.74	118	114	1.04
市川東	普通	320	438	1.37	434	320	1.36
市川昂	普通	320	422	1.32	421	320	1.32
市川南	普通	320	347	1.08	343	320	1.07

高校名	学科名	募集人員	志願者数	志願倍率	受検者数	合格者数	実質倍率
浦安	普通	200	166	0.83	166	166	1.00
浦安南	普通	160	55	0.34	53	51	1.04
松戸	普通	200	270	1.35	269	200	1.35
	芸術	40	49	1.23	49	40	1.23
小金	総合学科	320	488	1.53	484	320	1.51
松戸国際	普通	200	306	1.53	303	200	1.52
	国際教養	120	155	1.29	155	120	1.29
松戸六実	普通	320	365	1.14	363	320	1.13
松戸向陽	普通	200	192	0.96	191	191	1.00
	福祉教養	40	36	0.90	36	36	1.00
松戸馬橋	普通	320	374	1.17	374	320	1.17
市立松戸	普通	280	462	1.65	461	280	1.65
	国際人文	40	51	1.28	51	40	1.28
2学区		9,440	11,140	1.18	11,066	8,826	1.25
鎌ヶ谷	普通	320	423	1.32	420	320	1.31
鎌ヶ谷西	普通	200	135	0.68	135	134	1.01
東葛飾	普通	240	480	2.00	470	240	1.96
柏	普通	280	370	1.32	368	280	1.31
	理数	40	46	1.15	44	40	1.10
柏南	普通	360	516	1.43	515	360	1.43
柏陵	普通	320	367	1.15	366	320	1.14
柏の葉	普通	280	486	1.74	480	280	1.71
	情報理数	40	59	1.48	54	40	1.35
柏中央	普通	320	370	1.16	367	320	1.15
沼南	普通	160	58	0.36	58	58	1.00
沼南高柳	普通	240	195	0.81	193	193	1.00
流山	園芸	120	109	0.91	109	109	1.00
	★商業	80	81	1.01	80	80	1.00
	★情報処理						
流山おおのの森	普通	320	486	1.52	485	320	1.52
	国際日本文化	40	58	1.45	58	40	1.45
流山南	普通	280	283	1.01	283	280	1.01
○流山北	普通	240	211	0.88	209	209	1.00
野田中央	普通	320	307	0.96	306	306	1.00
清水	食品科学	40	40	1.00	40	40	1.00
	★機械						
	★電気						
	★環境化学	120	122	1.02	122	120	1.02
閑宿	普通	120	61	0.51	61	61	1.00
我孫子	普通	320	317	0.99	315	315	1.00
我孫子東	普通	240	165	0.69	162	162	1.00
市立柏	普通	280	322	1.15	320	280	1.14
	総合科学	40	41	1.03	41	40	1.03
3学区		5,360	6,108	1.14	6,061	4,947	1.23
白井	普通	240	259	1.08	259	240	1.08
印旛明誠	普通	200	245	1.23	243	200	1.22
成田西陵	園芸	80	45	0.56	45	48	0.94
	土木造園	40	20	0.50	20	21	0.95
	食品科学	40	45	1.13	45	40	1.13
	情報処理	40	39	0.98	39	39	1.00
成田国際	普通	200	313	1.57	312	200	1.56
	国際	120	158	1.32	158	120	1.32
成田北	普通	280	338	1.21	336	280	1.20
下総	園芸	40	19	0.48	19	21	0.90
	自動車	40	21	0.53	21	19	1.11
	情報処理	40	23	0.58	23	23	1.00
富里	普通	200	188	0.94	185	184	1.01
佐倉	普通	280	395	1.41	395	280	1.41
	理数	40	59	1.48	59	40	1.48
佐倉東	普通	160	173	1.08	173	160	1.08
	調理国際	40	45	1.13	45	40	1.13
	服飾アサイン	40	41	1.03	41	40	1.03
佐倉西	普通	200	188	0.94	186	186	1.00
八街	総合学科	160	140	0.88	140	140	1.00
四街道	普通	320	409	1.28	408	320	1.28
四街道北	普通	240	287	1.20	287	240	1.20
4学区		3,040	3,450	1.13	3,439	2,881	1.19

私立高校の入試日程と推薦制度

1. 入試日程（昨年度、参考）

	前期（推薦）入試	後期（一般）入試
千葉県私立高校	1月17日～	2月15日～
東京都私立高校	1月22日～	2月10日～
茨城県私立高校	1月9日	1月15日～
埼玉県私立高校	1月22日～	2月1日～

2. 推薦制度の概要

（1）推薦制度の種類

多くの私立高校では、推薦制度を取り入れています。推薦には次の2通りがあります。

単願推薦—当該私立高校を第一志望で受験し、合格した場合には必ず入学することが条件です。

併願推薦—当該私立高校を第二志望以下で受験する場合で、他の公立・私立高校も受験が可能です。

（2）推薦の条件

各私立高校が定めます。概ね次のような条件が必要です。

①学習成績が当該私立高校が定める基準を満たしていること。

* 成績は3教科、5教科ないしは9教科の通知票の成績を基準とする高校が多く、時期は3年次の1学期（前期）又は2学期のものとする場合が多いです。

例・A高校（普通科）の場合

単願推薦：5教科評定15又は9教科27、併願推薦：5教科16

②欠席、遅刻や早退が少ないとこと。

（3）合格の目安

推薦条件を満たし、かつ事前相談がなされた場合は、おおむね合格となります。

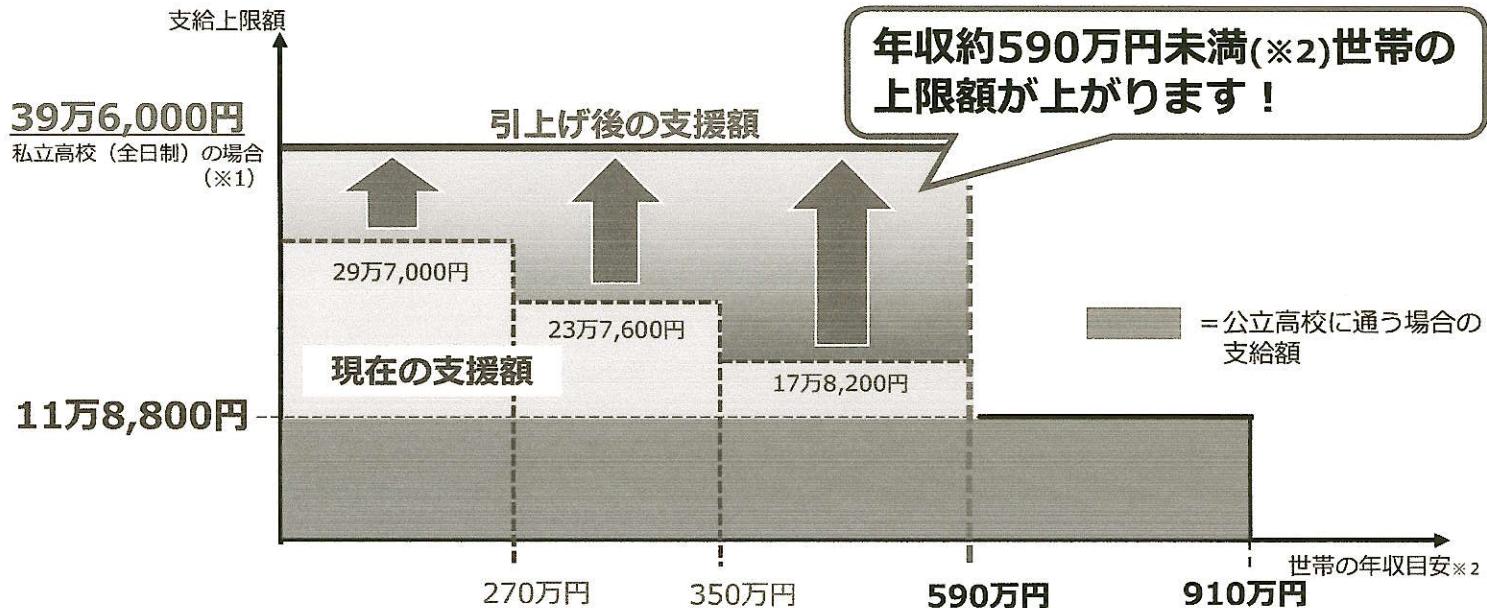
学力上位の私立高校の場合には、上記のような推薦制度は設定されていません。この場合、入試の合否は入学試験の得点が重要視されます。

令和2年4月から

私立高校授業料実質無償化

がスタート！

高等学校等就学支援金（返還不要の授業料支援）の制度改正で、私立高校等に通う生徒への支援が手厚くなります！



お申込みについて

（新入生の皆さん）

入学時の4月など手続きが必要な時期に学校から案内があります。必ず確認してください。
※令和2年4月より、一部の書類がオンラインにより提出できるようになります。

（在校生の皆さん）

収入状況の届出を行う7月頃に学校から案内があります。
既にマイナンバーにより手続きをして、受給されている方は、マイナンバーカードの写し等の再提出は不要です（保護者に変更のある場合を除く）。



現在、就学支援金の対象となっている学校に適用されます。

在校生（令和2年度よりも前に入学した生徒）も対象です。

※平成25年度以前の制度で受給している生徒は対象外です。

文部科学省のwebサイトには、各制度の詳細情報、各都道府県担当連絡先、令和2年度以降の制度に関する最新情報などを掲載しています。



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN



高校生等への修学支援

検索



対象となる方の判定基準について

令和2年4月分～6月分（令和元年度と同様）

○都道府県民税所得割額と市町村民税所得割額の合算額(両親2人分の合計額)により判定

所得割額の合算額 < 257,500円

都道府県民税103,000円+市町村民税154,500円
(年収590万円未満に相当)

支給額：最大396,000円

(257,500円以上)

< 507,000円

支給額：118,800円

*確認方法→令和元年度の課税証明書等で確認

課税証明書等に記載されている「市町村民税所得割額」「都道府県民税所得割額」を確認し、金額を合算します。

住民税決定通知書の場合

課税証明書の場合

令和2年7月分以降（新しい判定基準）

○次の計算式（両親2人分の合計額）により判定

【計算式】市町村民税の課税標準額×6% - 市町村民税の調整控除の額

※ 政令指定都市の場合は、「調整控除の額」に3/4を乗じて計算する。

ご自身の課税標準額などはマイナポータルで「あなたの情報」から確認できます。（マイナンバーカードが必要です。）

マイナボーナルHP



(参考) 支援の対象になる世帯の年収目安

	子の人数	11万8,800円の支給	39万6,000円の支給
両親のうち一方が働いている場合	子2人（高校生・高校生） 扶養控除対象者が2人の場合	～約950万円	～約640万円
	子2人（大学生・高校生） 扶養控除対象者が1人、特定扶養控除対象者が1人の場合	～約960万円	～約650万円
両親共働きの場合	子2人（高校生・中学生以下） 扶養控除対象者が1人の場合	～約1030万円	～約660万円
	子2人（高校生・高校生） 扶養控除対象者が2人の場合	～約1070万円	～約720万円
	子2人（大学生・高校生） 扶養控除対象者が1人、特定扶養控除対象者が1人の場合	～約1090万円	～約740万円



チーバくん

授業料減免制度のお知らせ

- 千葉県では、国の就学支援金制度の他、経済的な理由により授業料等の納付が困難な場合に利用できる授業料減免補助制度や、奨学のための給付金制度等を行っております。詳しくは通学している私立高校の事務室（減免担当）までご相談ください。

■ 国の就学支援金制度 【年額 118,800 円授業料軽減】

※1 年収 910 万円未満程度の世帯が対象です。

※2 年収 590 万円未満程度の世帯には年額最大 277,200 円の加算があります。

■ 県の授業料減免制度

対象となる学校種は以下のとおりです。

- ・県内私立高等学校（通信制課程の県外在住生徒は除く）
- ・県内私立中等教育学校（後期課程）
- ・県内私立専修学校高等課程（高等学校卒業者及び准看護師の養成を目的とする私立専修学校高等課程の生徒は除く）

■ 県の入学金軽減制度

対象となる学校種は以下のとおりです。

- ・県内私立高等学校（通信制課程の県外在住生徒は除く）
- ・県内私立中等教育学校（後期課程）

※注意点

- 両制度とも、私立高等学校等の設置者に対して補助（制度を設けていない学校は除く）するものですので、県が保護者の方へ直接補助するものではありません。
- 県外の私立高等学校等に在籍されている方は、本制度の利用はできません。
- 県内私立高等学校の通信制課程に在籍されている方は、県内に住所を有していることも要件となります。

⇒その他の基準については、次頁以降をご覧ください。

■ 学び直し支援金

高等学校等を中途退学した者が、再び千葉県内の私立高等学校等で学び直す場合に、就学支援金支給期間経過後も卒業までの間（最長2年）、継続して授業料の支援を行います。

■ 奨学のための給付金制度

保護者が県内に在住する高校生等に授業料以外の教育費を補助します。

■ 奨学金制度（千葉県奨学資金）

※本制度は貸付制度であるため、本人が卒業後、返還することになります。

■ ホームページ等

◎ 千葉県私立高等学校等授業料減免、入学会員減及び奨学のための給付金制度

○ 千葉県ホームページ

(<http://www.pref.chiba.lg.jp/gakuji/shiritsutou/gakuhi-josei/index.html>)

(千葉県トップ) 教育・文化・スポーツ>教育・健全育成>私立学校 > 学費等の助成制度)

○ お問い合わせ先

各学校、又は千葉県総務部学事課 私学振興班 (Tel 043-223-2162)

◎ 千葉県教育委員会の奨学金制度

○ 千葉県ホームページ

(<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/zaimu/enjo/shougakukin/index.html>)

(千葉県トップ) 教育・文化・スポーツ>教育・健全育成>学校教育 > 奨学金・就学援助

> 千葉県の奨学金制度)

○ お問い合わせ先

各学校、又は千葉県教育庁企画管理部財務課 奨学金担当 (Tel 043-223-4027)

◎ 文部科学省ホームページ (http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/)

○ 国の高等学校等就学支援金制度

(文部科学省トップ) 教育>小・中・高校>高校生等への修学支援)